

緑化センター みにがいど No.2

世界一のつぼになる木 センペルセコイア

ギネスブックによれば、現在世界で最も樹高の高い樹木は、アメリカ・モンゴメリー州立保護区に生育する樹齢約1千年の「メンドシオ・ツリー」と呼ばれるセンペルセコイアで、その高さは112m、直径は3.14mあるそうです。

これに比べると、緑化センターの樹は30歳そこそこの赤ちゃん樹ですが、すでにその風格の片鱗があります。和風庭園のそばの針葉樹見本園や公園学校工場緑化見本園にありますので、世界一になるまで見守ってください。



この樹です。

02.9.26撮影

センペルセコイア スギ科

セコイア、セカイヤメスギ(世界爺雌杉)、レッドウッドとも呼ばれる常緑高木。
和名はイチイモドキ

米国オレゴン州南部からカリフォルニア州に分布し、世界一高くなる裸子植物として有名。

材は建築、土木、家具などに利用されるが、水湿に強く、ベイスギ(レッドシーダー)と同じように板葺き屋根の板に使われる。

日本には江戸末期に渡来、明治中期から各地で植栽されている。

なお、長寿の樹、大きな樹として有名なセコイアデンドロン(セカイヤオスギ 世界爺雄杉)は別の樹種。

参考 ギネスブック2001 きこ書房
朝日百科 世界の植物9 朝日新聞社
木材の実際知識 上村武著 東洋経済新報社

コーヒーで一息入れませんか
緑化センター レストハウス